

2024年2月04日

「神様が主人となる人生」

今日、巷では自分の価値が高く評価されるためのテクニックに関する情報が溢れています。しかし、聖書は「誰でも自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされる」ルカ 4:11 と教えています。

主が私たちに謙遜になるようにと教えられた理由は、私たちをちっぽけな存在にするためではなく、むしろ高くするためです。王の王であるイエス様が小ろばに乗られた姿から、私たちは真の謙遜とは何かを知ることができます。

アンドリューマーレーは、著書「謙遜」の中で、「高慢がすべての罪や悪の根であるなら、謙遜は最高の徳、すべての徳の根である」と言っています。謙遜以外に、神様との真実な関係の回復と交わりの道はないと断言しています。自分は何でもない存在であり、神様こそがすべてであるという認識から、謙遜が生まれます。謙遜は本当の自分の立場を知ることであり、神様にふさわしい本来の位置をお返しすることです。

私たちは柔和で謙遜な方であるイエス様に学ぶことができます。自分の主人は神様であると考えたら、私たちは謙遜になります。人々の目に良く見えることではなく、神様の目に良く見えることに力を注ぎましょう。神様のみこころに関心を向け、神様中心に生活するために奮闘しましょう。十字架を負うまで低くなりなさいという、弟子の生き方についてのキリストの教えは、ご自分のように謙遜なものとなりなさいという招きのメッセージです。

月刊誌 リビングライフより

週報

§ 今年の教会テーマ
「主を仰ぎ見つつ」

§ 今年の主題聖句
「信仰の創始者であり完成者であるイエスから、
目を離さないでいなさい。」 ヘブル 12章2節

「彼らが主を仰ぎ見ると、彼らは輝いた。」 詩篇 34:5

〒513-0035 鈴鹿市矢橋町 471-2
宗教法 人 日本ネクスト・タウンズ・クルセード
鈴鹿キリスト福音教会
059-383-5145(教会)

21 月 04 日

本日のメッセージ
聖書

「宣教者パウロ」
使徒 20:1～12

使徒パウロは、その生涯をかけてアジア(今日のトルコ)からギリシャ、さらにローマへと休むことなく宣教の旅をつづけました。当時は旅のための乗り物と言えるものは船だけで、ただ自分の足で町から町へと歩くしかありませんでした。その上に、彼の宣教の旅には行く先々で、反対者による妨害や迫害があり、命を狙われる危険も何度もありました。

それでもパウロはどんな困難があっても宣教の働きをやめることはありませんでした。

*使徒 20:1～3

騒ぎが収まると、パウロは弟子たちを呼び集めて励まし、別れを告げ、マケドニアに向けて出発した。20:2 そして、その地方を通り、多くのことばをもって弟子たちを励まし、ギリシアに来て、20:3 そこで三か月を過ごした。そして、シリアに向けて船出しようとしていたときに、パウロに対するユダヤ人の陰謀があったため、彼はマケドニアを通過して帰ることにした。

1. パウロの伝道旅行

*パウロの働きは、何人もの仲間の人たちの助けと協力によって支えられた (20:4)

*パウロは行く先々で多くのことばをもって弟子たちを励ました
「そして、その地方を通り、多くのことばをもって弟子たちを励まし、ギリシアに来て」 20:2

① み言葉の力 ヘブル 4:12 II テモテ 2:9

② 励ましの力

2. 主の晩餐と愛餐 (20:7, 11) ヨハネ 21:1～14

使徒 2:46～47

「そして、毎日心を一つにして宮に集まり、家々でパンを裂き、喜びと真心をもって食事をともにし、2:47 神を賛美し、民全体から好意を持たれていた。主は毎日、救われる人々を加えて一つにしてくださいました。」

- ・聖餐式は主の十字架を新しく覚える恵みの時である。
- ・イエス様の十字架を通し、神の愛と赦しを受けたので、また互いに赦し合うことで神の家族とされていく

3. ユテコの死と生き返り (20:9～10)

「ユテコという名の一人の青年が、……三階から下に落ちてしまった。抱き起こしてみると、もう死んでいた。」

しかし、パウロは降りて行って彼の上に身をかがめ、抱きかかえて、「心配することはない。まだいのちがあります」と言った。

「もう」と「まだ」の間には、大きな差がある。

→ 民数記 14:1～10

信仰のことばを語ったヨシュアとカレブ

見たまま、感じたままを語った 10 人の人たち

【報告】

- ※ 神学生の泉田兄は 2 月 12 日から 23 日まで KBI の宣教ツアー(目的地は香港)に参加することになっています。その準備とツアーの守り、また宣教の働きが大いに主に祝福されますようにお祈りください。
- ※ 今週 6 日の火曜日は夜 7 時半から「バイブルトーク・ペテロ」、9 日 金曜日は 10 時半より「三浦綾子読書会」があります。